

私たちは日本をどういう国にしたいか 武力によらない平和をつくろう！

講演する青井未帆先生



2月4日、小金井市市民会館（萌え木ホール）で開催した講演会「憲法改」正の落とし穴、「どうなる日本の未来？」は、熱気と新たな決意のうちに終了しました。どこにどんな落としがあるのか。私たちができることとは？青井未帆先生（学習院大学教授）の講演を振り返ります。

昨年12月20日に、自民党憲法改正推進本部が、「憲法改正に関する論点取りまとめ」として「改憲4項目」を掲げ、「2018年は憲法改正の国民的議論を一層深める年にする」とした安倍内閣総理大臣。

しかし、各種世論調査を見ても、学生の様子を見ても「改正の機運は高まって」いるようには見えない。それにはなぜか。

本音を隠し「お試し」や「がんばっている自衛隊を憲法に明記するのは当然」という「感情論」が前面に出され、暫定的、便宜的なものというメッセージが発せられていれば、国民も「自分ごと」として真剣に受け止めることができない。

こがねい ピース アクション 2015

News37号
2018年2月14日

<発行>
こがねいピースアクション実行委員会

<連絡先>
090-1548-6014 (陣内)
090-3813-7739 (内田)
heiwa.koganei@gmail.com

facebook twitter

こがねいピースアクション

【こがねいピースアクション2015】二〇一四年一月九日の「ピースパレード」や、二〇一五年三月七日の「小金井平和の日・市民イベント」を実施した市民たちが、安全保障法案に反対するため始めたキヤンペーン。駅頭宣伝活動や反対の国会請願署名活動などを通じて、安政権の戦争ができる国づくりをストップさせ、いのちと平和を守るために連続した多彩な活動を開いています。



と並ぶ特別な機関となることを意味する。

では、自衛隊の指揮監督権をどう扱うのかという問題が出て来る。

いまの加憲論は安保法制を追認することになり、憲法の広範囲に渡って影響を及ぼす問題であり、こうした問題を隠して「何も変わりません」「ただ書き込むだけ」と言うのは、あまりにも国民を愚弄した態度だ。

い。国会（立法）、内閣（行政）、司法（裁判所）と会計検査院である。自衛隊を内部に持つ防衛省は財務省や厚生労働省と同じ内閣に付属する行政機関のひどく過ぎない。その自衛隊を憲法9条に独立して書き込むということは、内閣

本当に議論されなくて青井先生は会場に問い合わせました。はならないのは、「私たちは日本をどういう国にしたいか」ということだと青井先生は会場に問い合わせました。

的な国民をだまし討ちするような手法の加憲論は許してはならない。

の反省に立つて「平和国家」を目指してきたのが、この国であつたはずです。

「憲法に国の機関として明記されているのは4つしかない。国会（立法）、内閣（行政）、司法（裁判所）と会計検査院である。自衛隊は内部に持つ防衛省は財務省や厚生労働省と同じ内閣に付属する行政機関のひどく過ぎない。その自衛隊を憲法9条に独立して書き込むということは、内閣

の反省に立つて「平和国家」を目指してきたのが、この国であつたはずです。

日本にしかできないことはなにか、私たち一人ひとりが真剣に考え、表明していくこと、それが今まで求められているときはないでしよう。どんなに珍しくても、「武力による平和」をつくるために声をあげ続けましょう。（本町・林）

防衛政策はアメリカとの「2プラス2」などの場で方針が決定されている。いわば憲法的秩序を超えたところでの安全保障政策が決まっています。まず日米安保条約、日米地位協定の改正が先に来るべきではないか。多くが欠けている状態で詐欺

「安倍9条改憲NO！
3000万署名」にご協力ください。
署名用紙が必要な方は、右上の連絡先までご連絡ください。

9条への思い 熱い発言が次々 キックオフ集会

2月4日（日）青井未帆先生の講演の後、3000万署名達成にむけて、キックオフ集会を開催しました。吉武さんから、活動の提案の訴えが行われました。参加者から9条を守る3000万署名を集める活動の交流が行われ、熱い発言が続きました。その発言要旨を紹介します。



キックオフ集会での発言

★野川公園に毎日行って署名活動をして、6万筆近くの署名を集めた方がいます。それが本にもなりました。

その思いを引き継ぎます。（緑町／中嶋）

★私は100人くらい署名を集めています。クリスチャンです。大変だけど自分で歩いていく。「戦争はいや」という簡単な紙を見せることにしている。手作りのチラシで署名を集めたい。（前原町／川住）

★3000万署名を推進するため、市内の団体・個人が手をつなごうと集まり、署名推進小金井連絡会をつくりました。なんとしても発議をさせない、世論を作るということが大事かと思います。憲法カフェを無数に開いて、開いたらみんなで行動しようと提案しています。（貫井南町／斎藤）

★昼間に上野や国立でゼッケンをして署名活動をしています。2000筆を目標に頑張りたい。修学旅行生がよくしてくれます。時間帯や天気を見ながらやっています。対話してください。戦争体験者の話も聞いて取り組みましょう。（緑町／竹中）

安倍9条改憲ストップ活動の提案

- 家族一同、親戚、知人、友人にへの呼びかけを
- 賛同団体は3000万署名達成のため、各団体の独自の取り組みを強化しながら、パレード、駅前行動、戸別訪問などを共同して進める
- 署名の集約は3月19日、4月19日、5月3日に集約
- 安倍9条改憲反対全国市民アクションが提起する国会前行動などに参加する、
- 5月3日の憲法大集会に過去最大の参加をめざそう

I LOVE 9条

安倍改憲はノー！私が署名を集める理由

後悔なんて絶対にイヤ！

憲法を変えてほしくない！その思いでただいま署名運動などに参加しています。

署名はコミュニケーションですね、街中で道行く人にお声かけして憲法のお話をさせていただく、その為に自分も日頃から勉強しています。よく判らない、知らないという方にお話ししてご理解いただけするとホッとします。もしかしたら国会で発議されて改憲の国民投票になるかもしれない、こんな大事なことまだまだ知られていないので多くの方にお伝え

したいです。

何故？それは後悔したくないから。今の憲法は先の戦争の反省の思いが込められた平和の憲法です。もし変えられることになり戦争が近づき万が一子どもが戦場に行くことになる…その朝になって後悔なんてぜったいにイヤ！そんな気持ちで署名をお願いしています。とにかく多くの方と一緒に考えて頂きたい、その一心。ぜひ多くの方のご理解をお願いいたします。（本町/Y）

戦後73年・小金井平和の日・市民イベント

戦争体験を語り継ぎ 平和への思いを深める集い

日時 3月10日（土）（小雨決行）

午後12時30分～午後13時30分

会場 フェスティバルコート

（武蔵小金井駅南口トイヨーカドー前広場）

連絡先 内田090-3813-7739 陣内090-1548-6014

主催：小金井平和の日・市民イベント実行委員会

後援：小金井市/小金井市教育委員会



同時イベント開催

いのちと平和の絵本展

～日本と世界の絵本が大集合！

【日時】3月 9日（金）15時～22時

10日（土）9時～22時

11日（日）9時～15時

【会場】小金井宮地楽器ホール1階

子どもたちと語り合う

「へいわってどんなこと？」

ピースアクション
イベント